

市民協働推進コーディネーター活動報告書

2021/04-2022/03

Vol.07

2022(令和4)年3月
京都市総合企画局
総合政策室市民協働推進担当
コーディネーター:牧野杏里

広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集中！

「まちづくり・お宝バンク」提案一覧

クラウドファンディングを活用した取組が進んでいます！

取組例
01 課題解決に取り組む京都市内の活動を
子どもたちが知る機会をつくりたい！

ゲーミフィケーション SDGs 教育

達成！

(一社)未来技術推進協会の公認ファシリテーターであった杉田さんは、実施したワークショップで、「SDGsを体感した私たちが、『知っている人』から『行動する人へ』変わる。そして、まだSDGsを知らない大学生や高校・中学・小学生に伝えたい」という高校生の発言に感銘を受け、ゲームを通して子どもたちが学ぶ機会づくりに取り組むことにしました。

お宝 No.391 京都市版 SDGs ボードゲームを通じた身近な SDGs 啓発プロジェクト

▼「京都市」に特化したゲームをつくる

高校生の発言に刺激を受けた杉田さんは、ちょうど「都道府県版のボードゲームを作成したい」という(一社)未来技術推進協会の声を受けていたこともあり、自身もゆかりがあり、日経新聞によるSDGsの評価ランキング(2019年度)でもNo.1になった京都市版のゲームをつくることを決意しました。

そして、事例文章とイラストは学生を中心に、京都市のSDGsに精通した方に助言を頂きながら制作。京都市の掲げるSDGsの重点戦略に結びつく事例を集めていきました。

▼クラウドファンディングに挑戦

制作資金の獲得へ向け、クラウドファンディングで挑戦。

最終的に、京都市内の具体的な取組を学びながらSDGsを理解できるゲームが生まれました。

何が学べるかや、行動の変化について意見を整理



この事例知ってる！

お披露目



▼達成率 300%！

2021年夏にREADYFORのクラウドファンディングを活用した資金調達を達成。実施前からいろんな人を巻き込みながら取組を進め、実施期間中もプロトタイプ会を行うなどしながら共感の輪を広げ、見事300%という達成率でした。



京都市にはいろんな取組があるんだね！



10/10には完成披露会をキャンパスプラザ京都で実施。約50名参加し、世代幅広く楽しむことができました。



杉田さん 地域密着型の内容を伴ったゲームは、楽しみながらSDGsや様々な取組事例を学ぶことから、教育現場や社会人の研修等での活用が期待されます。京都市内でのSDGs教育のみならず、京都市外から修学旅行等の形で学びに来る学生向けの教材としての活用も進めていきたいです。

▼今回の試みのポイント: 継続的にポジティブな発信を続けて関心を広げていく

クラウドファンディングは、募集をただだけでなく、達成までの継続的な発信や人々の関心を育てていくことがポイントになります。杉田さんは、制作過程で学生さんと連携するだけでなく、プロトタイプ版の体験会を開催するなど、関わる人を増やす工夫をし、なによりその過程を継続的かつ楽しそうに発信されていたのが印象的で、結果「杉田さんを、あるいはこの取組を応援したい」という人の輪を広げたのではないかと思います。

コロナ禍の課題に向き合う活動が生まれています！

取組例

02

コロナ禍で実は危機にある、人々や文化を守りたい！

子育て環境

音楽・文化

取組中

お宝 No.367 双方向のオンライン保育(未就学児対象)

▼オンラインを使いながら、奥行きのある教育を

聖母インターナショナルプリスクールからの提案は、「コロナ禍でストレスを抱える子どもたちのサポートができれば」というオンライン保育。「オンライン教育」と聞くと、一見平面的なものを想像しますが、アクティブなダンス授業や、双方で同じ道具を使って各家庭のおうち空間を最大限活用したゲーム形式の英語授業など、いろいろ工夫されています。

海外の明るいノリとダンスで楽しくコミュニケーション



▼恥ずかしさを超えたコミュニケーションを重視

大きな特徴は「海外の先生方の底抜けの明るさ」で、子どもたちも自由に感情を表現できるようになるそうです。ストレス発散だけでなく、コミュニケーション力が自然と育つことも大切にされています。

注目

▼子どもだけでなく、保護者のケアにも

「昨今のコロナ禍でつらい状況にあるのは子どもだけではない」といいます。まだ子どもが小さく、幼稚園など特定の施設に通わせていない保護者は、公園など交流の場に行けない今、子育ての悩みやコロナ禍での対応の仕方に関する相談相手も限られているのではないかと。この取組は、そんな見過ごされがちな保護者の方のケアにもつなげたいという思いも込められています。

親も子どもと一緒にダンスやゲーム形式のオンライン授業に参加して、親子でストレス発散したり、別途先生に簡単な相談もできそうです。

無償提供

SIPオンラインプリスクール
オンラインで実現する
双方向保育「EARTH」
▶▶▶登録受付開始!▶▶▶

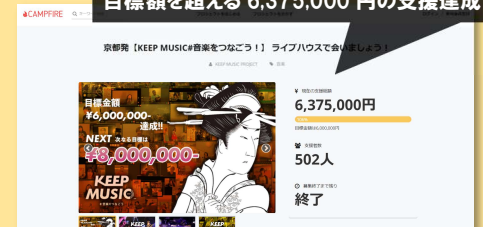
お宝 No.361 KEEP MUSIC #音楽をつなごうクラウドファンディング・プロジェクト



▼音楽の新しい未来を守り、つくる

コロナ禍でライブハウス、音楽スタジオ等、ミュージシャンが生演奏をする場所が消滅の危機に。未来に続く音楽文化を守るためだけでなく、これをきっかけにこれら音楽の場も新しく変わるため、クラウドファンディングを実施しました。

キャンプファイヤーで5/11~6/26の約1か月半にクラウドファンディングを実施。502人から目標額を超える6,375,000円の支援達成！



▼今回の試みに関連した取組：「特定テーマ「新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案」

『まちづくり・お宝バンク』では、市民の方が自ら取り組む「新型コロナによる危機や課題に対応する取組提案」を募集しています！新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、市民生活や経済活動に甚大な影響が生じている中、新たな社会を構築していくための積極的なアイデアや具体的な対応の実践により、この厳しい社会情勢を乗り越えていく一助としていきたいと考えています。提案募集期間は、令和3年3月31日(延長の可否は別途検討)です。

ご自身の取組でアイデアのある方はぜひご提案ください！

その他、社会的に関心の高いテーマの提案も増えています！

例えば「対話」「関係づくり」「資金調達」など、近年社会的に関心の高いテーマの提案も増えています。

対話 家族関係

「家族のつながりを大切にしたい！」

お宝 No.365
家族会議レストラン

若者 心理教育

「若者や家族のケアに貢献したい！」

お宝 No.358
塩澤順哉

資金調達 活動応援

「CF (クラウドファンディング) で社会活動を応援したい！」

お宝 No.368
オフィス KIBOU

団体例

□お宝バンクの取組提案に興味をもたれた地域の方、事業者の方、関連部署の方

□行政や事業者の方とのつながりを模索中の市民の方、連携の可能性を一緒に考えます。お気軽にご連絡下さい！